

Rational 001

第1.02版 2016.12 Copyright(C) 創造の館

<http://souzouno-yakata.com>

1. はじめに

この世で最も安定なオイルの一つであるパーフロロポリエーテル(フッ素オイル)です。

オイルの酸化、劣化、蒸発はほとんどなく、半永久的に効果を持続します。

プラスチック、ゴムに悪影響を与えません。あらゆる機器、部位に安心して使えます。

硫酸、塩酸をはじめ、ほとんどの薬品、腐食ガスに侵されません。

表面張力が比較的高いため拡散しにくい。

幅広い温度範囲で潤滑作用を発揮します。

2. 商品の構成

表1 商品の構成

番号	キャップの色	粘度(20℃)	備考
RA001-1	●	60cSt 低温用	MOEBIUS 9030相当粘度
RA001-2	●	130cSt 低粘度(標準)	MOEBIUS 9010
RA001-3	●	280cSt 中粘度	MOEBIUS 9020
RA001-4	●	610cSt 高粘度	MOEBIUS 9101,9102
RA001-5	●	1360cSt 高温・高圧用	MOEBIUS 9104,9027
RA001s-3	○	半練グリース	MOEBIUS 8200,D-4

注:粘度は保障値ではありません。

3. 用途

- ・高温、真空など苛酷な環境における潤滑
- ・長期安定性を要求される部分の潤滑(時計など)
- ・ゴム、プラスチック部品の摺動部潤滑、摩耗防止

<時計に対する適用>

RA001-2 は-10℃～80℃の温度範囲で時計機構に対し適正粘度が得られる商品です。時計機構のすべての部位に使用できます。寒冷地や熱帯地域など温度範囲が温暖地域と異なる場合は図1を参考に適切な粘度の商品を選択ください。図1はWaltherの式による計算値です。

香箱近辺の荷重の高い部位(元々グリースが塗布されている部位)にはRA001s-3がより適しています。

蓋やリューズのゴムパッキンにはRA001-5がより適しています。ゴムの磨耗を防ぎゴムの寿命と防水性能を高めることができます。

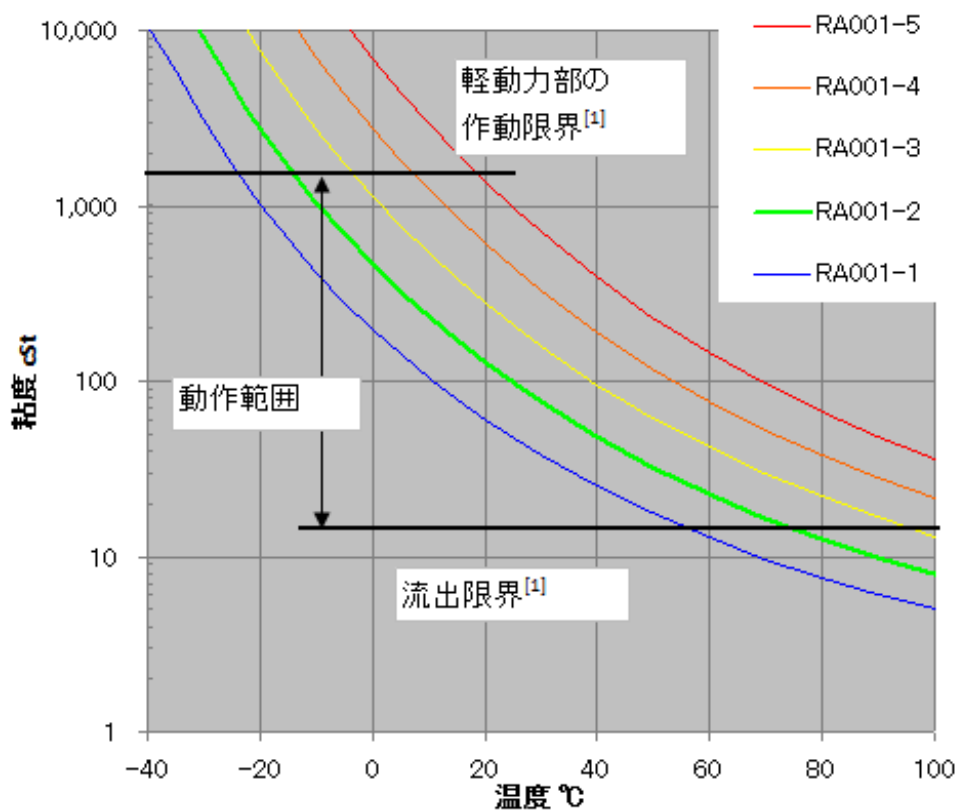


図1 Rational001の温度-粘度特性

[1] 潤滑油組成物およびそれを用いた時計(シチズン特許)

<http://astamuse.com/ja/published/JP/No/WO2001059043>

4. 使用方法

塗布する部位の汚れ、埃等をよく取り除いてください。既に他のオイルが付いている場合は完全に除去してください(他の種類のオイルには混ざりません)。

注: 半練タイプは成分が分離していることがあります。この場合爪楊枝などで攪拌してください。

5. オイルの除去方法

フッ素オイルはほとんどの有機溶剤に不溶ですが、溶剤を併用して拭くか、超音波洗浄で除去できます。

表1 フッ素オイルの溶剤に対する溶解度

溶剤	溶解	備考
アセトン	×	
トルエン	×	
ラッカー薄め液	△	溶けませんが、浮き上がらせることが可能
ペイント薄め液	×	
エタノール、メタノール	×	
ベンジン	×	
機械用パーツクリーナー	×	
EEクリーナ※	×	オリンパス

※HCL LENSクリーナ 堀内カラーでも代替可

6. 注意

- (1)飲み込んだり、皮膚に塗ったまま長時間放置しないでください。皮膚に付いた場合は石けん等で洗浄してください。
- (2)指にオイルが付いた状態でタバコを吸わないでください(燃えると有毒なガスが発生します)。
- (3)本品(フツオイル)はココム規制品に該当するため国外に持ち出すことはできません。

7. 連絡先

使用法に関するご質問やご意見等は、メールにて受け付けます。下記アドレスにメールをお送りください。

使い勝手や性状に関するご意見、ご要望がありましたらぜひともお聞かせください。

<http://souzouno-yakata.com/accses/>

メール以外の通信手段(電話等)によるお問い合わせには、応じかねますのでご了承ください。

創造の館 ホームページ

<http://souzouno-yakata.com/>